

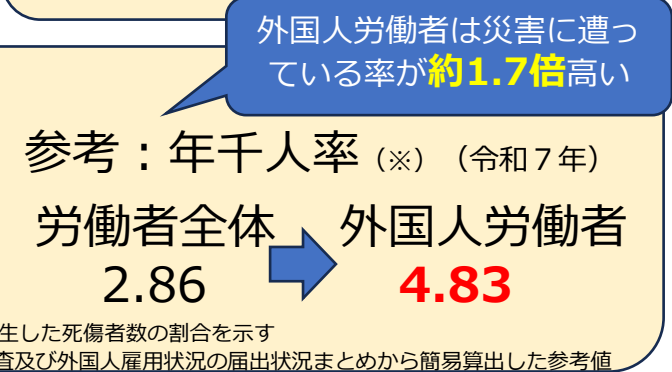
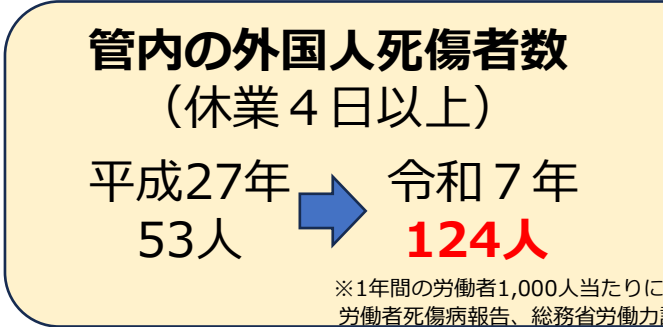
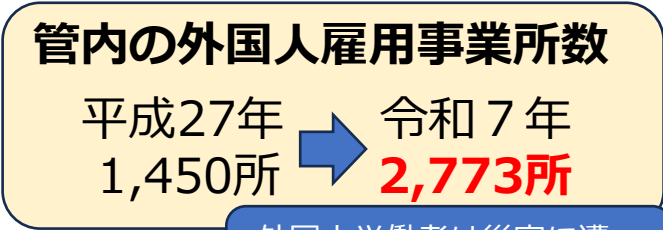
外国人労働者の災害を防止しましょう！

外国人労働者の労働災害防止のための 安全衛生教育 参考事例集



県内では外国人労働者の労働災害が増加しています。
その要因として、日本語の理解が不十分なために、コミュニケーション不足になり、職場の安全や危険が十分に伝わっていないことが考えられます。
そのため、安全衛生教育は外国人労働者が確実に理解できるよう母国語で実施することや、周知のための標識・掲示等も適切に行うことが重要です。
今般、外国人労働者を使用する事業場向けに、外国人労働者の労働災害防止に関する参考事例を取りまとめたリーフレットを作成しましたので、活用いただきますようお願いいたします。

滋賀労働局管内の状況(令和7年:10年前と比較)



※1年間の労働者1,000人当りに発生した死傷者数の割合を示す
労働者死傷病報告、総務省労働力調査及び外国人雇用状況の届出状況まとめから簡易算出した参考値



事業場の好事例の紹介①

Point

外国人労働者の災害防止対策を社内の重要な課題として位置づけ、計画的に施策を実施

外国人労働者の労働災害防止対策について検討したところ、「コミュニケーション不良⇒情報伝達・管理不良」に課題があると認められたことから、その強化のための施策を計画的に実施しています。

【事業場概要】

業種：プラスチック製品製造業
所在地：栗東市
出身国数：5
外国人労働者数：約100人

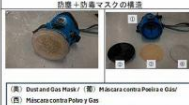
課題	反省	施策	計画・状況
安全意識が不十分 教育、周知十分伝わらず		・安全掲示板（多言語）で 安全情報の共有化 ・掲示・標準類の翻訳	・FY25/1Q～ ・FY25/4Q試行 →FY26展開 FY24/4Q 実施
非常時の行動が不徹底 連絡手段、ルート不徹底	・必要な情報、 伝達されず。 ・必要な管理が されず。	・被災時の行動 「ケガアクション マニュアル」の教育 （理解度テスト）	
夜勤派遣社員管理		FFU加工 ・夜勤帯の社員の配置 ・作業指示可能範囲の明確化	FY24/4Q～
コミュニケーション ・言葉が伝わっていない ・言葉の壁の軽減施策なし ・管理者が現場把握で きていない	・翻訳機導入 ・通訳機導入 ・通訳機導入 ・通訳機導入	携帯翻訳機 （音声通訳機）	・FY25配備 ・FY24/2月～
コミュニケーション不良 ⇒情報伝達・管理不良		コミュニケーション強化並びに 情報伝達・管理強化	

外国人労働者の労働災害防止対策を検討し計画的に実行

管理者等による外国人労働者とのコミュニケーションにおいて、言葉の壁の軽減施策が十分でなく、積極的に意思疎通が図れていない状況に。その結果、必要な情報伝達や管理ができていなかったという課題に向き合い、翻訳機を導入、管理職による指摘ではなく声掛け中心の巡視に活用し、コミュニケーションを強化しました。また、個別の施策を年間計画に落とし込み、多言語の安全掲示板（電子化）で安全衛生情報を共有、掲示・標準類の翻訳等に計画的に取り組んでいます。

掲示類・標準類の翻訳及び統一

掲示・標準類の翻訳は以前から行っていましたが、書式や言語など表示内容がバラバラで、外国人労働者が理解しづらいものになっていました。そのため、表示内容の統一化及び多言語を図り、更新後には理解度テストで効果の確認も行いました。

マスクの使用用途と交換周期			
1. 使い捨て防護マスク	使用用途/Usage	Use/Use	交換時期
	(英) Disposable Dust Mask (葡) Máscara Descartável para Poeira (ポ) Máscara Descartável para Poeira		
2. 防護+防護マスク	使用用途/Usage	Use/Use	交換時期
	(英) Dust and Gas Mask (葡) Máscara contra Poeira e Gás (ポ) Máscara contra Poeira e Gás		
3. 防護+防護マスクを装着	使用用途/Usage	Use/Use	交換時期
	(英) Wearing dust mask (葡) Estado de usar (ポ) Estado de usar		

対訳版整備（英・ポ・ス）

ケガアクションマニュアルの作成

仕事中に怪我した際の報告、対応手順が外国人労働者に十分浸透していない懸念に対し、今回ケガアクションマニュアルを多言語で作成しました。災害が発生した時の初動対応や報告の必要性について教育を行いました。

ケガアクションマニュアル



効果確認実施（テスト）	
掲示更新前	69点
更新後	92点

効果を確認後に、工場内で水平展開

◆◆担当者より◆◆



掲示・標準類の翻訳した内容が外国人労働者にはうまく伝わっていないことがあることが理解度テストを通じて把握できました。そのため、外国人労働者向けの安全衛生関係の資料は、翻訳したものを渡したり説明して終わりではなく、外国人労働者に理解できたか確認し、伝えたい内容がきちんと伝わる資料になっているかの見直しも都度必要になると思います。

事業場の好事例の紹介②

Point

月一回の外国人労働者向けの勉強会を開催し
労働災害防止対策を分かりやすく説明

所属する外国人労働者を対象とした勉強会を実施する他、多言語に対応した分かりやすい掲示物を自作し掲示することで災害防止への啓発を図っています。

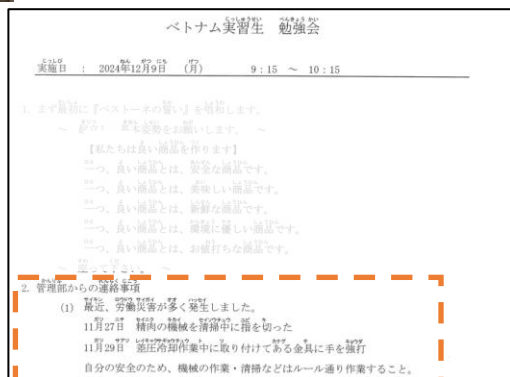


【事業場概要】

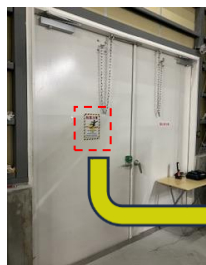
業種: 食料品製造業
所在地: 多賀町
出身国数: 3
外国人労働者数: 約200人

外国人労働者を対象とした定期的な勉強会

1ヶ月に一回、国籍(言語)毎に外国人労働者を対象とした勉強会を開催しています。勉強会では、最近発生した労働災害にかかる災害発生状況や職場での労働災害防止の注意点についても説明し、外国人労働者の危険感受性の向上を図っています。



多言語に対応した災害防止の掲示物の自作・掲示



複数の言語に対応した労働災害防止のための掲示物をイラストを含めて自社で作成し、事業場内の各所に掲示することで、外国人労働者への労働災害防止のための啓発・周知を積極的に行っています。

ひらがなを使用した簡単で分かりやすい作業マニュアルの使用

多くの外国人労働者が簡単な日本語であれば理解できることから、写真の掲載に加え、漢字を使用せずひらがなにより注意事項の説明を行うなど、分かりやすい安全作業マニュアルを作成し、外国人労働者への安全教育等に使用しています。

◆◆担当者より◆◆

きけんかしよ

きけんだとおもったらすぐに ひじょうていしをおこなうこと。	
いりぐちとでぐちにてをいれない！ はさまれることがあるので ちゅういしてください。	
とびらがはさまれちゅうい！！ とびらがおもいではさまれない ようちゅういしてください。 カバーをあけるときはふたりでさぎょう すること。	



異国の地から来日して日本の習慣や言葉も分からず、新しい環境の中で仕事に取り組んでいただくため、できるだけわかりやすく、簡単にわかる内容にしています。特に危険箇所や被災内容は重点的に周知し再発防止に向けた教育をしています。国籍や性別などが違えども、全ての従業員が怪我無く元気に明るく頑張してほしいと思っています。

事業場の好事例の紹介③

Point

導入したマニュアル作成システムを活用し、画像・動画を多用した分かりやすい安全マニュアルを作成

画像・動画を多用した安全マニュアルを多数作成し、いつでも内容を確認できるようにすることで、外国人労働者の安全作業への認識定着を図っています。



【事業場概要】

業種: 木材・木製品製造業
所在地: 日野町
出身国数: 4
外国人労働者数: 約20人

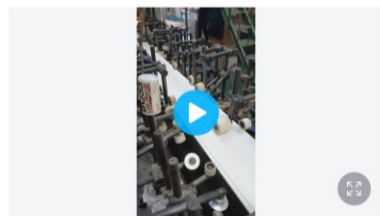
画像・動画を多用した安全マニュアルの作成

画像や動画を使ってマニュアルを作成するシステムを導入し、これまで100を超える作業について自社で撮影、収集等した画像・動画を使用した分かりやすい安全作業マニュアルを作成しました。

マニュアルは自社のタブレットでいつでも内容を確認でき、作業場内に掲示したQRコードを読み取ることで閲覧できます。また、定期的な視聴を推奨することで、安全作業への認識の定着を図っています。

Step 1

ローラー回転中は手を入れない



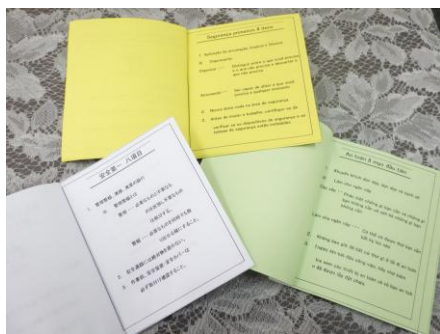
ローラー回転中は手を入れない

コメント (0)

Step 2

ブロアー吹き出し部接触注意

配布した「安全第一 八項目」を母国語に翻訳し基本的な安全対策を徹底



自社における労働災害防止のための基本的な安全対策8項目について、翻訳アプリの活用等により母国語に翻訳したものを配布しました。入社時の安全教育に使用するのみならず、毎週一回、朝礼で唱和させることにより、労働災害防止のための基本的な安全行動を浸透させています。

外国人労働者へもヒヤリハット報告書・改善提案書の提出奨励

随時報告や提出を受けている「ヒヤリハット報告書」や「改善提案書」の提出について、外国人労働者にも提出等を奨励。部門の所属長等のフォローを受ける等して、外国人労働者からも提出が行われています。



◆◆担当者より◆◆



我社では社員同士のコミュニケーションを大事にしており、その基本でもある挨拶は特に心がけています。コミュニケーションを良くすることによって決まり事やマニュアルもより浸透すると考えており、困ったことがあっても気軽に相談してもらえる環境を目指しています。言語の違いがあることは当然配慮が必要ですが、日本人の従業員と極端に区別せずに接したり教育を行ったりしていることが改善提案書などの提出にもつながっているかもしれません。

外国人労働者に伝わる安全衛生管理をお願いします

外国人労働者とは言葉の壁があり、経験・慣習・文化の違いもあることから、安全衛生教育が形骸化しやすく、「伝えたつもり」がリスクになることがあります。

そのため、外国人労働者の母国語での安全衛生教育に取り組むとともに、日本語で伝える場合も「やさしい日本語」を使用し、安全表示はイラストや画像を活用した理解しやすい内容をお願いします。また、「伝えた」ではなく、「伝わった」を確認する取組も併せてお願いします。

やさしい日本語のポイント 出典:外国人労働者 安全衛生管理の手引

日本で働く外国人はある程度日本語が話せる方も多いですが、話し手の伝え方によっては理解しづらいことも。やさしい日本語でコミュニケーションをとりましょう。また、説明後に復唱してもらう等、「伝わった」ことまで確認するよう心掛けましょう。

①話す前に内容を整理する

結論を先に話すように心がけると話が分かりやすくなります。

②一文を短くし、語尾を明瞭にして文書を区切る(「です」「ます」で終える)

③尊敬語・謙譲語は避けて、丁寧語を用いる(ため口も避ける)

外国人にとって尊敬語・謙譲語は難解です。「です」「ます」は教科書に出てくる基本形です。

④単語の頭に「お」を付けない(可能な範囲で)

⑤漢語よりも和語を使う

集合してください→集まってください、研磨してください→磨いてください

⑥外来語を多用しない

⑦言葉を言い換えて選択肢を増やす

測定します→測ります、長さを調べます

⑧ジェスチャーや実物を提示する

⑨オノマトペ(擬音語・擬態語)は使わない

⑩相手の日本語の力が高い場合は「やさしい日本語」をやめる



安全表示の作成手順

企業の安全担当者向け

厚生労働省の「外国人労働者の労働災害防止のための表示(イラスト、注意喚起文)」を活用して、効果的な安全表示を作成しましょう。

STEP 1 対象となる機械・危険作業を選ぶ

職場で使用している機械や、災害が起こりやすい作業を洗い出します。

- ベルトコンベア
- スライサー
- ミートチョッパー
- 混合機
- 包装機
- 転倒・切れ・こすれなど

職場での
使用機械・作業を
確認しましょう



STEP 2 イラストを選ぶ

厚生労働省のホームページから、該当するイラストを選びます。



ベルトコンベアに
手が巻き込まれる

スライサーの刃に
手が触れ、切れる

ミートチョッパーに
手が巻き込まれる

機械や作業の危険を直感的に理解できるイラストを選びましょう

STEP 3 注意喚起文(多言語)を選ぶ

イラストに合った注意喚起文を、労働者の言語に合わせて選びます。



- 10 運転中は手で触るな
- 11 機械が動いている時は
手で触るな
- 15 清掃時/点検時/修理時
⇒ 機械停止

日本語	英語	中国語	ベトナム語
運転中は手で触るな	Do not touch while in operation	運転中禁止触摸	Không chạm vào khi đang vận hành
機械が動いている時は 手で触るな	Do not touch when the machine is running	機械運転時 禁止触摸	Không chạm vào khi máy đang chạy
清掃時/点検時/修理時 ⇒ 機械停止	Stop the machine before cleaning/ inspection/repair	清掃/点検/修理時 ⇒ 停止機械	Dừng máy trước khi vệ sinh/kiểm tra/ sửa chữa

STEP 4 レイアウトを決めて組み合わせる

イラストと注意喚起文、必要に応じて図記号(ISO7010)を組み合わせ、見やすいレイアウトにします。



運転中は手で触るな
Do not touch
while in operation
運転中禁止触摸
Không chạm vào
khi đang vận hành
巻き込まれ注意

- ・イラストを大きく
- ・短い文でわかりやすく
- ・色や図記号で注意を引きやすく

※ 厚生労働省の「イラスト及び注意喚起文の組み合わせ例(PDF)」も参考にしてください。

STEP 5 印刷・掲示する

見やすいサイズで印刷し、作業者の目に入りやすい場所へ掲示します。



運転中は手で触るな
Do not touch
while in operation
運転中禁止触摸
Không chạm vào
khi đang vận hành
巻き込まれ注意

- ・作業場所の近くに掲示
- ・複数箇所へ掲示
- ・汚れや破損がないか定期的確認

STEP 6 理解度を確認し、定期的に見直す

教育やミーティングで内容を説明し、理解できているか確認します。また、作業や機械の変更時は表示内容を見直しましょう。



- ・朝礼・教育で説明
- ・理解度を確認(質問・指差し)
- ・定期的に表示を見直し
- ・新しい危険にも対応

参考 厚生労働省ホームページで提供されている資料



厚生労働省ホームページでは、食料品製造業と金属製品製造業の掲示用資料を提供しています



【最優先】法令遵守と本質的対策



安全表示は、リスクを伝え行動を促すための補助的手段です。まずは、法令に定められた事項の遵守、危険な作業の廃止・変更、安全装置の設置等、本質的対策・工学的対策を最優先で実施してください。

外国人労働者の安全衛生教育等に役立つツールはこちら

◆ 教育教材等

○マンガでわかる働く人の安全と健康 (教育用教材)

外国人労働者等に対して適切な安全衛生教育が実施されるよう、14言語(一部11言語)(日本語、英語、中国語、ベトナム語、タガログ語(フィリピン)、クメール語(カンボジア)、インドネシア語、タイ語、ミャンマー語、ネパール語、モンゴル語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語)に対応した業種・作業・危険有害要因(17種類)と業種共通(1種類)の教材が用意されています。



画像はベトナム語版です



画像はスペイン語版です

○技能講習補助教材

外国人労働者等に対して適切な技能講習が実施されるよう、補助教材を作成し、多言語化を進めています。(紹介されている補助教材は外国人労働者等に対して専門的用語等の理解を促すことを目的されたものです。そのため、技能講習の実施に当たっては、補助教材単独で使用するのではなく、登録教習機関が提供する講習テキストと併用することが必要となります。)

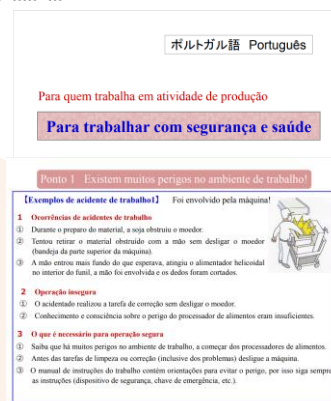
◆ マニュアル等



○外国人労働者 安全衛生管理の手引
「労働災害の発生状況と発生要因の分析」、「安全衛生管理とコミュニケーション」、「安全衛生教育」、「健康管理」など外国人労働者に係る安全衛生管理方法をテーマごとに解説した手引きです。



○未熟練労働者に対する 安全衛生教育マニュアル
経験年数の少ない未熟練労働者は、作業に慣れておらず、危険に対する感受性も低いため、労働者全体に比べ労働災害発生率が高い状況を鑑み、特に製造業、陸上貨物運送事業、商業の中小規模事業場における雇入れ時や作業内容変更時等の安全衛生教育に役立つよう、作成されたものです。(外国語版が用意されています)



画像は製造業向けのポルトガル語版です

◆ 参考サイト・相談窓口等

職場のあんぜんサイト (各種教材・ツール)

安全衛生教育用の多言語の動画教材を掲載しています。



建設業労働災害防止協会 (統一安全衛生標識)

建設業での統一安全衛生標識を公表、他業種でも参考に。



相談窓口 (外国人特別相談・支援室)

外国人労働者の安全衛生に関するご相談はこちらへ。

